

第 62 回 東北社会学会大会プログラム

第一日目：2015 年 7 月 18 日（土）

第二日目：2015 年 7 月 19 日（日）

18 日（土）	09:50－ 10:20－ 10:30－12:00 12:00－12:50 12:50－ 13:00－17:00 17:00－18:00 18:30－20:30	受付 開会の辞 ベテラン研究者との対話セッション 理事会Ⅰ 開会式 課題報告 学会総会Ⅰ 懇親会	文学研究科棟一階入口 311 教室 311 教室 510 教室 文学部第一講義室 文学部第一講義室 文学部第一講義室 Bee Arena Cafe
19 日（日）	10:00－12:00 12:00－12:50 13:00－15:00 15:00－15:20 15:20－	自由報告Ⅰ 理事会Ⅱ 自由報告Ⅱ 学会総会Ⅱ 閉会の辞	311、315、337、411、511 510 311、315、337、411、511 311 311

※311 から 511 までの教室は文学研究科棟、文学部第一講義室は中講義棟

会員控え室：135 教室（文学研究科棟）

大会事務局：ミーティングルーム（文学研究科棟）

大会参加費 一般・院生：1,000 円

懇親会会費 一般：5,000 円

院生・学生：4,000 円

主催 東北社会学会

担当校・会場 東北大学

第一日目

開会の辞 10:20ー **311 教室** 会長 長谷川公一

特別企画：ベテラン研究者との対話セッション 10:30ー12:00 **311 教室**

ゲスト 海野道郎（東北大学名誉教授（文学研究科教授、総長特命教授）・宮城学院女子大学前学長）

主な専門分野：社会意識論・環境社会学・数理社会学

司会 山形大学 阿部晃士

開会式 12:50ー **文学部第一講義室**

課題報告「『福島』の現在」 13:00ー17:00 **文学部第一講義室**

(オーガナイザー・司会 福島大学 加藤眞義)

- 見えざる意思と変わりゆく意思
ー原発被災地を取り巻く復興過程の狭間でー
高崎経済大学 佐藤彰彦
- 「複合災害」の現在と生活秩序の再構成
ー福島県南相馬市の事例を通してー
名古屋工業大学 牧野友紀
- 長期・広域避難とコミュニティへの模索
新潟大学 松井克浩
コメンテーター 岩手県立大学 吉野英岐
福島大学 高橋 準

学会総会 17:00ー18:00 **文学部第一講義室**

懇親会 18:30ー20:30 **Bee Arena Cafe**

第二日目

自由報告 I 10:00ー12:00

会員による企画部会 I 「相互行為論に何ができるか」

(オーガナイザー・司会 東北大学 徳川直人) **311 教室**

- 高齢者の役割認識とその意味世界
ー仙台市郊外 A 町のサロン活動の事例からー
東北工業大学 木村雅史・
東北大学 大井慈郎・
東北大学 松原 久
- 慢性疾患の語りー関節リウマチ患者夫婦の生活史ー
東北大学 山田 香
- 協働の場におけるドラマツルギーー浪江町避難者たちの事例からー
東北大学 佐々木加奈子

A部会 東日本大震災 (司会 東北大学 長谷川公一) **315 教室**

- 震災復興における住民間の合意形成過程の分析
ー岩手県大槌町における防潮堤建設をめぐってー
岩手県立大学 坂口奈央
- 震災まちづくりにおける官民連携の課題とその考察
ー福島県いわき市平豊間地区を事例にー
東北大学 磯崎 匡
- 被災地での社会調査ー調査方法論と問題点ー
立教大学 村瀬洋一
- The Neglected Eastern Thought for Fukushima: Toshihiko Izutsu's
Thought, Abe's Politics of Climate Change and the Question on
Radical Subject in Late Capitalism
University of Indonesia Fadlan K.
Anam

B部会 農村と食 (司会 東北学院大学 佐久間政広) **337 教室**

1. 農産物直売所と女性たち 細谷 昂
2. 雑誌『家の光』に見る農村女性の意識変化
—高度経済成長期における兼業化の進展を背景として— 東北大学 小林博志
3. 食をめぐる社会的近接性に特徴づけられる生産者・消費者関係の
学説史整理 東北大学 中川 恵

C部会 社会階層と教育 (司会 東北学院大学 片瀬一男) **411 教室**

1. 学校外教育が中学生の学習意欲に与える影響
—学習効果度に着目して— 東京大学 李 和静
2. 定位家族構造とジェンダーによる教育達成格差の時代的趨勢
—二人親世帯・母子世帯出身者の比較分析— 東京大学 斉藤知洋
3. 世代内移動に対する高等教育中退の影響の検討 東北大学 下瀬川陽・
東北大学 三輪 哲
4. 労働者の自職卑下メカニズムと主観的幸福感 東北大学・
—自職卑下傾向の規定因としての職業評定基準とその交互作用効果— 日本学術振興会 古里由香里

D部会 政治と社会意識 (司会 東北学院大学 神林博史) **511 教室**

1. 仙台市議会に対する住民意識 東北大学 茨木 瞬・
東北大学 河村和徳
2. 非常時に人々はなぜ政府を疑うのか
—社会正論としての政府陰謀論の先行要因における計量分析— 立教大学 金 善照・
西江大学 崔 善圭
3. 女性政治家の行動 東北大学 尾野嘉邦
—政治家の性別は政策選択と政治活動に差異をもたらしているか—
4. 不公平感の潜在構造の解明—1995年SSM調査の分析から— 岩手県立大学 金澤悠介

自由報告Ⅱ 13:00—15:00

会員による企画部会Ⅱ「ワークキャンプとは何か?—もう一つの社会運動/ボランティア」

(オーガナイザー・司会 福山市立大学 山口健一) **311 教室**

1. 親密性から誘発される公共性—『名づけの力』の観点から— 早稲田大学 西尾雄志
 2. 「苦しみの反転地」を築くということ—反理念の社会運動— 名古屋大学 日下 渉
 3. ワークキャンプとボランティア—東日本大震災の実践をもとに— 福山市立大学 山口健一
- コメンテーター 名古屋大学 伊藤綾香

E部会 医療と福祉 (司会 東北学院大学 菅原真枝) **315 教室**

1. 東日本大震災から4年後の精神的健康と社会経済的不安感との関連 立教大学 三澤仁平
2. 看取りの場としてのショートステイ
—地域医療再編下の医療過疎地域での在宅医療・介護の取り組みから— 医療社団法人 相澤 出
爽秋会
3. 1930-50年代アメリカの精神医療におけるアルコール家族研究
—逸脱者への視点及びセクシズムとの関わりでの考察— 東北大学 泉 啓
4. 障害学におけるインペアメント概念と「常識」
—杉野昭博『障害学』の検討を通して— 東北大学 竹内良子

F部会 労働とジェンダー (司会 せんだい男女共同参画財団 遠藤恵子) **337 教室**

1. コミュニティ・ユニオンのローカリティとその役割
—全国と東北のコミュニティ・ユニオンの比較から— 東京学芸大学 山口恵子
2. 堤清二・辻井喬 企業経営と文学
「私小説」に読む「日本的経営」の歴史とエートス 広島国際大学 村上智章
3. 就業女性におけるワーク・ライフ・バランスと子どもの出生の関係 東北大学 田中 茜
4. 女性の就労選択要因の検討 東北大学 工藤沙季

G部会 地域・コミュニティ・行政 (司会 東北大学 永井彰) **411 教室**

1. 豪雪地域における除雪ボランティア活動と行政支援の現状 弘前学院大学 高橋和幸
2. 社会的理念としての「コミュニティ」はいかに語られたか
—『コミュニティ』報告書のレトリック分析を通じて— 東京大学 渡邊 隼
3. 日本における近代水利権と発電に関する一考察 静岡大学 藤本穰彦
4. 「疑似省庁」経団連—日本の気候変動政策の執行過程の分析— 日本学術振興会 佐藤圭一

H部会 社会理論 (司会 東北大学 小松丈晃) **511 教室**

1. マイケル・マンの歴史社会学研究における国家生成論
— 一元的社会観の否定と折衷論 — 相馬看護専門学校他 上田耕介
2. 芸術の生産を説明する三つの社会学概念の比較
— 「アート・ワールド」・「文化生産の界」・「組織・制度」 — 大阪市立大学 笹島秀晃
3. シンボリック・メディアのダイナミクス
—システム理論の展開可能性について— 大阪医科大学 高橋顕也
4. グローバル公共社会学の可能性 シンガポール
マネージメント大学 斉藤弘久

学会総会Ⅱ 15:00-15:20 **311 教室**

閉会の辞 15:20- 311 教室 大会委員長 永吉希久子